

2021 年 4 月 28 日

株 式 会 社 イ ク ヨ
代表取締役社長 神尾裕司

「取締役会の実効性に関する評価結果の概要」

1. 評価方法について

取締役会の実効性を評価するため、本年3月、取締役会を代表して取締役社長が社外役員に取締役会の実効性評価を行いました、その後、4月28日開催の取締役会において評価結果を説明し課題の共有を行いました。

2. 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

- 1) 取締役会付議基準・報告基準を見直すことにより、取締役会の果たすべき役割と責務がより明確になり、その結果、中期事業展開、重要な投資等の経営戦略に関する説明・審議により時間を割くことが可能となった。これをさらに深めてゆく。
- 2) 中長期の事業展開、企業戦略については、より充実した審議とするために社外取締役・社外監査役への十分な情報の提供と説明が引続き求められる。
- 3) 継続課題である社外取締役の増員については、経営環境と事業進展を勘案して検討してゆく必要がある。

3. 今後の対応

社内取締役と社外取締役、社外取締役と社外監査役のコミュニケーション機会を図り、取締役会での中長期的な経営課題についての議論を深めることにより、取締役会の監督機能をさらに強化し、透明・公正・迅速な意思決定を行い、企業価値の向上に努力してまいります。

以上